

総合研究大学院大学・転送メールサービス・利用ガイドライン

(平成26年3月19日情報基盤センター運営委員会)

(目的)

・電子メールは日々の生活において必要不可欠なものとなっています。そのため、電子メールはルールやマナーを守った安全な方法で使用しなければ他の多くの利用者に迷惑をかけることとなります。さらに誤った方法による使用は利用者本人の社会的信用を失わせる原因となる可能性があります。

総合研究大学院大学（以下「本学」といいます。）では、教職員・学生・修了生・名誉教授等の方々に、本学が管理するドメイン名をもつアドレスを電子メールのあて先として利用しながらも最後に個人の指定したアドレスで電子メールを受信できるよう転送メールサービスを提供しています。この転送メールサービスを利用するためのガイドラインを示します。

(対象者)

・本学の転送メールサービスを利用するすべての利用者を対象とします。

(利用アカウントの管理上の注意事項)

・ID・パスワード等の情報は、利用者自身が責任をもって管理して下さい。登録者本人以外の利用が認められた場合は、たとえ登録者本人の了承のもとであってもその登録を停止あるいは抹消することがあります。

・他人にアカウントが利用されていると疑われる場合にはこのガイドラインの最後に記す相談窓口にご連絡下さい。

・利用者は、登録者本人以外が簡単に類推できないようパスワードに工夫をして設定して下さい。

(転送メールサービスに係る全般的な注意事項)

・転送メールサービスは電子メールの転送を目的とするものであり、あて先、内容、添付ファイルなどのそれぞれの電子情報を保存・管理するものではありません。

・転送メールサービスの運用にあたっては、SPAM メールやコンピューターウイルス等の削除の目的で電子メールのフィルタリングを実施します。

・本学の実施する電子メールのフィルタリングにより、全ての SPAM メールやコンピューター

ターウイルス等が削除できるわけではありません。また電子メールのフィルタリング機能は中断・中止することもあります。転送メールで受信する内容の信頼性や正確性などは利用者本人が判断し、その責任とリスクを認識したうえで利用して下さい。

・転送メールは通信状況等により、遅延・未着等が発生する場合があります。ネットワークの混雑や障害等でメール転送が遅れる、または、メールが転送されない等について、並びに転送された後の原因に起因する不具合等について本学は責任を持ちません。

・転送メールサービスを利用するに当たり、次の各号に掲げる行為を行ってはなりません。

- 一 法令及びそれに準ずる条例、規程に違反する行為
- 二 転送メールシステムの円滑な運用を妨げる行為
- 三 転送メールシステムに対する不正な運用又はそれを助ける行為
- 四 他の利用者の権利を侵害する行為
- 五 他の利用者の業務又は作業を妨害する行為
- 六 公序良俗及び一般常識に反する行為
- 七 商業的行為や営利を目的とする行為
- 八 利用資格の貸与・譲渡など本人以外の者に利用を許す行為
- 九 その他本学が不適切と判断する行為

・先に掲げた禁止行為が疑われる等の場合に対し、本学がその運営あるいは社会的責任を果たす目的において、転送メールサービスの利用状況についての証拠の取得、保存、点検及び分析を行うことがあります。利用者はその趣旨を理解の上、転送メールサービスに関するモニタリング等が実施される場合もあることに同意し、またその認識の上で利用して下さい。

・先に掲げた禁止行為が確認された場合、本学は、利用者に事前の通告をすることなく、登録情報の削除、利用の取り消しを含めた措置を講ずることができるものとします。また、利用者が実在しない、あるいは登録内容が不正確な場合や誤りが見つかった場合は、登録を停止することがあります。これらの措置に関する質問や苦情は受け付けません。

・転送メールサービスの利用については有効期限を設定します。ただし有効期限内に本学が転送メール先に送付する継続利用の意思確認に応じ継続利用の意志を表明した場合は利用者が利用資格を失っていない限りにおいて継続して使用できるものとします。一方、こちらが指定する期日までに利用の意志を表明しない場合は利用の停止を承認したものとします。

・転送メールサービスは、本学により事前に通知されることなく、変更・一時的に中断あるいは終了することがあります。また、本学は転送メールサービスの変更・中断・終了に伴う損害などについて責任を負いません。ただし、全てのサービスを終了する場合には、相当の周知期間をもって利用者に通知するものとします。

・本学は利用者に対して大学からのサービスに関する案内、通知などのために利用者の登録情報を活用することがあります。

・このガイドラインに示すものの他、転送メールサービスの運用に関し必要な事項は、本学の関係者が協議の上、別途定めること、および変更することがあります。

(相談窓口)

・利用者は、登録の抹消、緊急時の対応およびこのガイドラインの内容を超えた対応が必要とされる場合や、このガイドラインの内容について不明な点および質問がある場合は、次の転送メールサービス担当者に相談して下さい。

総合研究大学院大学

情報基盤センター

転送メールサービス担当

Email: consult_anet@ml.soken.ac.jp